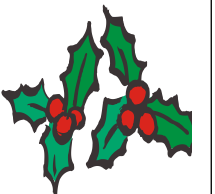


さくら新聞

社会福祉法人
清風会
特別養護
老人ホーム
東かなまち桜園
〒125-0041
東京都葛飾区
東金町
2丁目13番10号
03-5876-5281

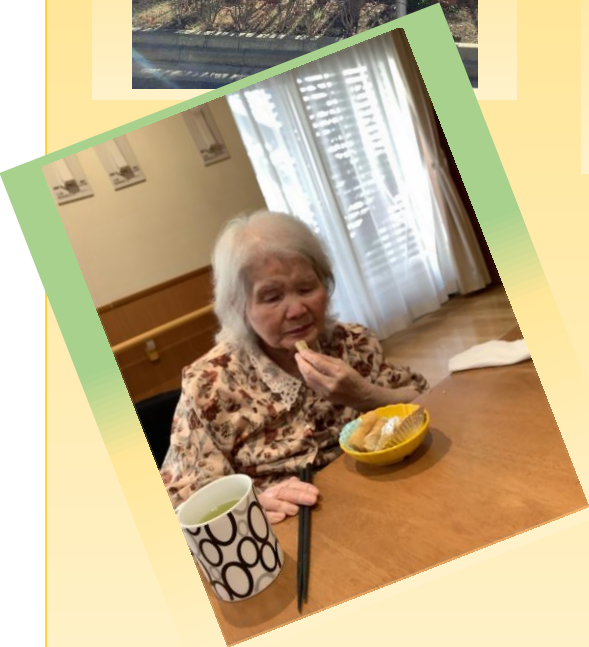
12月1日
第78号



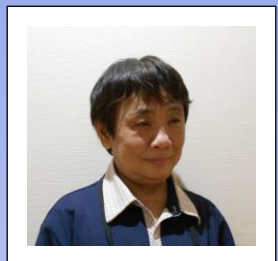
十一月の桜園



十二月に入り木々の葉も落ち、寒さも厳しくなってきました。外に散歩に行くにも寒くて気がすすまないですね。入居者様とクレープを作ったユニッツもあります。皆様美味しそうに召し上がっていました。今月はクリスマス会を開催するので職員一同盛り上げていきます。



スタッフ紹介



菊池真夕美 介護職員

今回は、4丁目1番地に勤務する菊池真夕美介護職員を紹介いたします。お仕事について、プライベートについても色々質問させていただきました。

● 介護の仕事をしようと思っただけじゃあ、

「**介護をしている知人から施設見学を勧められ、見学して興味を持った事です。**

見学してこの仕事についてみたいと思うその気持ち、素晴らしいですね。

● 仕事で印象に残っている出来事は？

「**ありがとう、頑張ってるね**」と言って頂けた事です。

分ります！入居者様から頂けるこの言葉がこの仕事を続けていてよかったと思えますよね。

● 仕事の疲れを癒すのは？

お風呂に入ってゆっくりとくつろぐことです。

仕事を終えてゆっくりと入るお風呂は格別ですよ！

● 休みの日は何をしていますか？

普段あまり出来ない家事全般です。

まとまった時間が作れる休日こそ掃除などの家事が捗りまよね。

● 好きな食べ物は何ですか？

たらこスパゲッティとカフェオレです。

● 座右の銘は？

初心忘れるべからず。

この仕事をする上で一番合う言葉ですね、何時までも初心を忘れず、精進ですね。

いつも明るく、初心を忘れることなく、入居者様へのケアを考えて介護に取り組んでいる菊池介護職員。日々よりよい入居者様の生活を考え守ってくれています！

忙しい中、色々と質問に答えて下さりありがとうございました！
今後ともよろしく願いいたします。

ケアマネ便り

十二月に入り、木枯らしも吹き、日増しに寒さが身にしみてきました。本格的な冬の到来が例年より早いように思えてなりません。

年末年始を迎えるために、いろいろとすることの一つに大掃除があります。窓や納戸、換気扇、照明器具など普段なかなか掃除できないところを大掃除する絶好のチャンスです。一年の垢をすっきり落とすために気合いを入れて大掃除したいものです。昔は今より掃除道具や洗剤があまりなかったため苦労したようですが、それでも大変なことには変わりありません。

又、今月の最終日が一年の最後の日になる大晦日です。それぞれの施設により大晦日の行事は違いますが、桜園でも無病息災を願って年越しそばを食べます。テレビで歌番組を見て夜更かしするのが大晦日の楽しみという人も。皆様ご希望の年越しができますように。(介護支援専門員・滝澤)

先月のご馳走！



十一月の行事食は、毎年入居者が楽しみにされている「にぎり寿司」です。厨房で作ったお寿司をそのまま寿司桶に盛り付けてお届けしています。ネタは、マグロ(二貫)・サーモン・蒸し海老穴子・玉子の全部で七貫とボリューム満点でした。入居者様の中には、昔は手で食べたもんだと懐かしむ方もいらつしやいました。衛生上できませんが、食事を楽しんで頂けたようです。(管理栄養士・福地)

ユニット紹介～三丁目三番地～

今回は3-3ユニットの紹介をさせていただきます。田辺リーダー、よろしくお願ひします。

●入居者様に対して特に心掛けている事はありますか？
入居者様の要望を聞き、職員間で周知し皆で同じケアができるように心がけています。要望を訴える事が難しい入居者様は、疲れないよう離床時間を考えケアを行っています。

●ユニットの空間作りはどのような工夫をしていますか？
職員都合で無く、入居者様の要望を聞き入居者様同士の相性、テーブルの高さ各入居者様が集中して食事が出来る様配置を考えています。

●最近のユニットレクを紹介して下さい。
入居者様の前で焼いたホットケーキ作り、茶きんレクです。

●最近微笑ましく思った入居者様の事等ありましたらご紹介ください。
食事中殆ど閉眼し、介助して食べる入居者様がホットケーキレクの時笑顔で覚醒され、自分で食べられた事です。職員全員が癒されました。

●ユニットケアの観点から、どのようなユニットにしていきたいですか？
一人一人がのびのびと生活出来るように、生活スペースを変えずに24シートを活用し職員間で同じケアが出来る様なユニットを常に心がけていきたいです。



介護はチームで行うものですから、統一したケアをしていくことはとても大事ですよ。お話ありがとうございました。(大山)

機能訓練指導員より

師走を迎え、各ユニットにはツリーやリースなどクリスマス飾りつけがお目見えしています。リハビリの集団体操を始める時には毎回、日付の確認を入居者様としています。日時や季節の感覚が曖昧になっている方もいらつしやいますので、今日の日付や季節はいつか、天気はどうなっているか、皆さんと一緒に確認しています。季節を感じられる歌もカラオケでかけています。クリスマス華やかさや年末年始のにぎわいを、施設の中でも出来るだけ感じていただけるよう工夫していきたいと思ひます。(機能訓練指導員・伊藤)



編集後記

十二月に入り、本当に寒くなってきました。とはいえ、暖房完備の桜園内にいる限りは、入居者の皆さまは暖かくすごしていますので、どうぞご安心ください。

一晩中暖房をつけていることが殆どですので、分厚い寝巻きは、逆に汗をかいて寒くなってしまう。

また、分厚い靴下は、靴の脱ぎ履きがむづかしくなりますし、足に汗をかいてしまします。施設内は秋物衣類で真冬も大丈夫です。

もし、寒がりな入居者様を心配されるのであれば、洗濯・乾燥のできる、安価なひざ掛け、布団に重ねる毛布等が喜ばれると思います。

冬物衣料について疑問が御ありの方は、担当職員にいつでもお尋ねくださいませ。(平戸)

相談員より

時の流れの速さを感じる感覚と年齢は比例するそうです。年齢を重ねるほど時間が早く流れる。今年は正しく「アツ！」という間に、とにかく様々なことが駆け抜けて過ぎ去っていききました。さすがに自分の年齢を考えさせられます。でも、同時に時間が止まったような感覚も覚えます。毎日来園者が絶えない賑やかな桜園の玄関がすっかり静かになって久しく、どれ程の月日を経たでしょう。入居者の皆様はどんな風に感じているのだろうと考えます。

各ユニット・各職員は、入居者様の日々の変化を一喜一憂しながら、出来るだけ季節を感じ、通常と変わらない生活を送れるよう努めています。「時は金なり」と言うけれど、「カネ」は「鐘」かも。日々を大事にしたいと思っています。(相談員 神野)

